



北見商工会議所青年部会長
西村 清一

早いもので阿寒の地で会長に任命いただいたから半年が過ぎました。奇しくも今年度のスタート、任期二年のスタートの例会日が私の入院日と重なり、多大なご迷惑をお掛けしました事をこの紙面をお借りし衷心よりお詫び申し上げます。

また、入院期間中には遠路よりお越しをいただき、温かいお言葉、お見舞い等お気遣いいただきました事、重ねて感謝申し上げます次第です。

まだまだ万全な体調・体力とは言い切れませんが、少しだけ無理をしながら出航した船が、座礁しないように不器用ではありますが、慣れない舵取りをしていく所存でございますので何卒宜しくお願ひ申し上げます。

さて、本年度は「ぼんちまつり」始まって以来初の試みとして財政部会における資金造成の為のイベントが「ビア&カフェぼんち村」

と称し、青年部を中心として開催されました。



プロジェクトメンバーを初めとして、会員の皆さんに大変なご苦労をお掛けしながら、七月十八日をもって十七日間という大変長い期間に渡っての「ぼんち村」が無事終了いたしました。この事が、来年以降どの様に変貌しながら進んでいくのか現時点では、判断は取れませんが、「ぼんちまつり」に一石を投じた事だけは間違いないと考えております。そしてまた青年部にとつても大変重要な教材を頂いた様に思えます。この事を本年度の新設委員会「ニュービジネス構想推進特別委員会」が、どの様に検証され、どの様に新しいビジネスに繋げていこうとするのか楽しみなどところであり、また期待をさせていただいております。いずれにしましても、十七日間、時には仕事を犠牲に、家庭を犠牲に、自分の時間を犠牲にしたからご協力をいただきました、会員の皆さんに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



Y E G会員の意識調査アンケート集計

マネージメントトレーニング
推進委員会に対する要望

- ・ 実業に役立つ事、実感できる事。
- ・ 税別適格年金をすでに廃止した企業の方法論を知りたい。
- ・ 思ってもいないセミナーをやしてほしい。
- ・ 持ち帰れる内容の例会。
- ・ 会社運営に役立つ内容のもの。
- ・ あまり難しくないもの、堅苦しくないもの。
- ・ マネージメントの基本となる事。
- ・ 出れない時もあるのでその例会ごとのためになることをやしてほしい。
- ・ 企業に活かせる例会をしてほしい。
- ・ 補助金、助成金の獲得の方法、必要な書類等・・・
- ・ 親会のセミナーとは違う切り口のものをやしてほしい。
- ・ 商売に活かせる研修内容。
- ・ 思い出に残るような企画。
- ・ 税別適格年金をすでに廃止した企業の方法論を知りたい。

質 問	はい	いいえ	質 問	はい	いいえ
1. Y E G についての質問			3. この度の自分の配属委員会についての質問		
・ Y E G に入会して良かった	37	0	・ 他に入りたかった委員会があった	9	28
・ Y E G は仕事に役立っている	30	8	・ 委員会には積極的にでたい	37	1
・ 入会前に Y E G を知っていた	8	30	・ もっと委員会メンバーと飲みたい	31	7
・ 現時点の会員数は【約70名】多すぎる	0	38	・ 委員会の人数が多すぎる	2	36
・ 委員長をやってみたい	6	32	・ 自分の委員会の活動に興味がある	31	7
・ 三役をやってみたい	6	32	4. 自分の仕事についての質問		
・ 帯広全国大会に是非参加したい	25	12	・ 今の自分の職業に満足している	20	18
・ 会社・家庭は Y E G に理解がある	30	8	・ 会社の理念、目標がある	32	6
・ Y E G 入会後新たな友情ができた	37	1	・ その理念、目標に基づいて行動している	29	9
・ 自社の営業内容を例会で発表したい	11	26	・ 問題点の解決に積極的に関与している	35	3
2. 出席の少ない会員についての質問			・ 上司、部下の間で意志の疎通がある	27	11
・ そういった会員がいても致し方ない	30	8	・ 上司、部下に対して仕事以外の対話がある	26	12
・ 意志を確認して退会していただいた方が良い	16	22	・ 今、ニュービジネスを考えている	16	21
・ 何とか出席してもらえよう努力すべきだ	23	15	解答会員数 38名		

趣味は旅行とボーリングという事で、得意のボーリングでは、平均170くらい出されるそうです。鮮烈のデビューとなってしまった五月例会では卓球大会の後、懇親会の最中に稲村委員長からのご指名により、相当酔いも深まった宴もたけなわの中、焼酎をストローで吸う妙技を披露させられる事になってしまいました。ご本人もお酒はそこそこいける口らしいですがさすがにコップ一杯の焼酎は見ていても辛かったです。最後に今後の抱負としてお聞きしましたが、入会を新たな自分を変え、絶対の機会と考え、ご自身も微力ながらも北見市に貢献出来ればという事と、また会員の皆さんとの交流を一層深めていきたいとの事を話されていました。どうぞ宜しくお願いします。

取材 随行 一臣

新入会員紹介



藤田 慎一

この度入会される事になりました藤田慎一君の紹介をさせていただきます。お勤め先は株式会社トガン米店で精米の担当をされる様子が拝見させていただきました。仕事は比較的一人で作業をされている事が多いそうです。今回入会されるきっかけとなったのは昨年卒業された阪田労働管理事務所の阪田所長から紹介を受けられ、異業種の方々と知り合う事が出来、又、自己変革の為の良い機会だと感じ、入会を決めた様です。

家族構成を伺いましたところ、ご結婚もこれからはいいです。選びすぎもよくありません。私も今になって妥協という言葉の深さを改めて身にしみて感じます。趣味は旅行とボーリングという事で、得意のボーリングでは、平均170くらい出されるそうです。鮮烈のデビューとなってしまった五月例会では卓球大会の後、懇親会の最中に稲村委員長からのご指名により、相当酔いも深まった宴もたけなわの中、焼酎をストローで吸う妙技を披露させられる事になってしまいました。ご本人もお酒はそこそこいける口らしいですがさすがにコップ一杯の焼酎は見ていても辛かったです。最後に今後の抱負としてお聞きしましたが、入会を新たな自分を変え、絶対の機会と考え、ご自身も微力ながらも北見市に貢献出来ればという事と、また会員の皆さんとの交流を一層深めていきたいとの事を話されていました。どうぞ宜しくお願いします。



若宮 博光

四月入会の若宮博光君をご紹介します。根室生まれの若宮君はJTB北海道北見支店にこの四月に稚内支店から転動して来たばかりとの事で、北見のことはワツカンナイことばかりかな？と思っただけならなんと十年程前まで四年間の北見支店勤務を経験、そのあと網走支店にも四年間勤務されたとの事。北見 Y E G のメンバーにも仕事柄親しくお付き合いをした方が多いようですが、より多くのメンバーに早く顔を覚えてもらいたいとのことです。若宮君は昭和三十八年五月十二日生まれ、A型、ご自身の性格をお伺いしたところ「大雑把人間ですヨ☆」との分析ですが、支店では窓口業務の責任者として活躍されているなど、かなりかならず謙遜されているの、自己評価とお見受けしました。ご家族は妻子(あきこ)夫人と小学校一年生のひかりちゃん。一番の楽しみは、ひかりちゃんとの遊ぶ事との子煩悩パパですが、趣味のゴルフやお酒の付き合いは欠かせないそうです。最後に「支店の窓口業務は十七時三十分までですが、時間外の急ぎの仕事は遠慮なく携帯電話に掛けてください」と仰っていますので、皆さんどしどし夜の街に誘ってあげて下さいね。

取材 三上 秀範



大水 正樹

びちびちフレッシュな大水正樹君をご紹介します。大水君は昭和三十五年九月十三日生まれのおとめ座。でもお会いした印象はうお座?? それもそのはず趣味は仕事と魚釣り(溪流です)。毎週日曜日は「つり吉三平」に変身するそうです。(麦わら帽子が似合います)ご家族は幸江(さちえ)夫人と圭太く



ん(高一)・亮くん(中二)の二人の男の子。
今は高栄西町にお住まいですが、七月四日(な、なんと日曜日!)には美山町に購入された住宅にお引越しとのことでした。

現在、社外では取引関係先での勉強会や、異業種交流会などで積極的に活動しておりYEGでもより多くの仲間を作りたいと語ってくれましたが、入会早々に配属委員会の事業準備を経験中。「楽しいけど結構ハードですね」と笑顔で話してくれました。

お仕事は(株)北一包装用品店の代表取締役。ポリエチレンや紙・ダンボール製の包装用品全般を扱う会社だそうですが、何と会社の倉庫には、四、〇〇〇種類もの商品が置いてあり、イベント用消耗品の紙コップ・割り箸・取り皿等の小売もしてくれるそうです。「気軽にご利用ください」とのことでした。
取材 三上 秀範



太田勝一

今回入会された太田勝一君をご紹介します。
菅原 会社の創業は何時ですか?
太田) 昭和五十四年四月です。
菅原) 会社の事業内容はどのようなのですか?
太田) 電話帳・地図企画制作発行・デザイン・広告・総合印刷・プランニング等を手がけています。
菅原) もし、差し支えなければ家族構成を教えてくださいませんか?
太田) 妻・長男(中二)・次男(小五)の四大家族です。
菅原) 太田さんの趣味は?
太田) 溪流釣り・カントリー家具作成・模型・キャンプ・スポーツ・DVD鑑賞等です。
菅原) 今後の抱負などをお聞かせ下さい。
太田) 現在、会社を維持していくだけでも大変な状況にあります。当社の扱っている商品自体ユーザーにと

つてはこの景気低迷の中、一番最初に見直される経費を使っていたたくわけですから、かなり苦戦しています。世の中では景気は回復して来ていると言われていますが、伝達の遅い道東にはいつのことやらです。それまでなんとか頑張っているけれど切れると前向きに考えています。管内・管外・大小あわせて約一、〇〇〇社ほどの取引先があり、さまざまな業種の会社・商社がある中、何が良いか悪いのかを、現在データ収集をし、そのデータをもとに新しい仕事を取り入れていきたいと模索中です。
菅原) お忙しいところ有難う御座いました。
取材 菅原 智淳



白山正彦

今回入会された(株)バリユー保険企画で取締役部長で活躍されている白山正彦君をご紹介します。

事業内容
生命保険および損害保険の契約募集や事故対応などに加え、付帯業務といたしまして事故時の車輛修理・搬送代行手配・車検・車販の契約・損保のリスクマネジメントや契約内容の無料診断などを十一名のスタッフで行っております。
業界再編の中、法人化を図り七年目を迎えた若い企業代理店です。
家族構成
家族は妻と高校生の娘二人。私以外すべての女性でおやじ世代を迎えた今、家庭内では女性対策で必死に對抗しております。
趣味
趣味は特に現在特にならませんが、スポーツは朝野球やバスケットを三十代半ばまでやっておりました。ゴルフはお付き合ひ程度でしたので、会社設立と同時にやめました。老後には本当に好きな油絵などをやりたいと考えております。
伊東所長(伊東会計)に声をかけ

ていただき、ほかにやっていた役員も区切りがついたため入会をさせていただくこととなりました。
地元根ざした商売をさせていただいては以上は、この北見の元気をさらに発展させなければいけない。そんなことに少しでも手助け出来るものであれば、また、そんな世代であり求められる世代でもあると考え力ながらいきたいと考えておりますので、メンバーの皆様のお力をお借りしながら頑張ってみたくと心しておりましたので今後ともどうぞよろしくお願いを申し上げます。
取材 井上 宏樹



伊藤眞人

今年度入会された伊藤眞人君をご紹介します。
家族構成は両親と妹さんの四大家族。花の独身(二十八歳)。趣味はバイクで、二〇〇ccと四〇〇ccの二台を乗りこなし、休みを利用しての仲間とのツーリングが最高のリフレッシュのことです。又、柔道は二段の腕前なので伊藤君とも組むことは何があっても避けたいものです!
YEGは稲村委員長の勧めがあったのですが、しかし不安に思い知人もあった二人の会員に確認をして入会を決めたそうです。例会・委員会・直会に参加してとても楽しくためになると思われたそうです。(あと二年この気持ちをもち続けてほしい!)
YEGは目的が明確なので納得して活動していきます。
今は色々なことを吸収して今後の活動に生かしていきたいと言っています。
課題は活動時間をいかに作っていくかと大変前向きに考えている様です。
取材に伺った時は、静岡から帰ってきた翌日でしたが、疲れも見せず黙々と仕事をしていました。
伊藤茶舗六代目として、伊藤ブランドのお茶の心を大切に守っていく

意気込みを、熱く語る伊藤君から感じました。
取材 坂井 浩

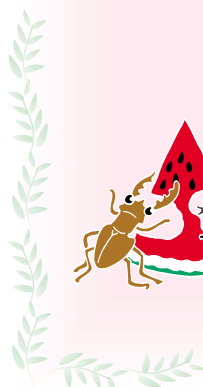


猪狩貴論

この度、入会される事になりました。イガリ建設株式会社の猪狩 貴論をご紹介します。

昭和五十年十二月二十二日生まれの二十九歳です。入会はこの度、帯広から北見に戻ってすぐに稲村委員長から誘われたそうです。
家族構成は、両親と二人の姉、それに弟の六人です。趣味はアウトドア関係で、特に水上バイクは帯広の時に始めて以来四年になり、十名程をチームに練習に励んでいる様です。今、会社では、ECS工法(エコロジー・シリンドラ・スクリーン)の活用に力を入れているとのこと。これは土木工事などで表土を削る際に発生する「すきとり土」を現場内で土、草根、ごみに分別することが出来るものだそうです。メリットとしては、資源を再利用することで一般廃棄物が軽減され、運搬費用が削減できる。また、リサイクルにより廃棄物処理場の延命が可能となり、社会貢献にもつながり環境整備に力を入れていこうとしています。現在この機材を保有しているのは管内ではイガリ建設のみである強みを生かすべく、プレゼンに忙しい日々を送っているとのこと。最後に「皆様よろしくお願いたします!」と言っておりました。
取材 赤尾 英彦

意気込みを、熱く語る伊藤君から感じました。
取材 坂井 浩



例会報告

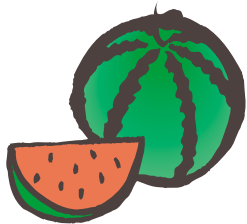
四月例会 事務局



四月例会は本年度をスタートする上で、各委員会が「新たな取り組み」や「おもい」を全メンバーの前でお伝え頂く場とし、更には北見YEGメンバーとしてそれぞれの委員会が、組織が、遂行しようとしていることを確認する例会として開催致しました。

本年度、最初の例会と言うこともあり私にも緊張感が伝わりました。いつにない硬い表情での富樫副会長の挨拶には西村会長の思いを伝える熱い決意が表れていたと思います。そして各委員会からは委員会の「熱いおもい」を発表して頂き、我々YEGメンバーが丸となつて取り組んで行かなければならないことを確認できたのではないでしようか。やや堅い雰囲気はなか、何とか和ませようとした私の進行にお気づきの皆様には感謝しております。又、この例会の様子はビデオで録画しており、西村会長の元にお届けしましたので皆様の決意と思いは西村会長に伝わったことと思います。最後に素晴らしい一年になることを祈念し例会報告とさせていただきます。

事務局長 平井 良紀



五月例会 親睦委員会



五月例会は本年度最初の担当例会と言うことで、当委員会の活動計画のひとつでもあり営業の中身についての分析を行いました。奇遇にも当委員会メンバーでもあります山上君の業種がコンサルという事もありまして資料等を提供していただき、経営の質という観点から会員それぞれの自己分析をチャートを活用して経営の規模、業務体系等それぞれ違う中で考えていただきました。また、今回の資料を各自会社に持ち帰り社員の方々に記入していただくことにより、今後の経営に役立てていただければと思っております。

「ペンボン大会」で各委員会二チームを作って頂き、トーナメント形式で対戦してもらい優勝・準優勝・最下位二チームを決定する方法で行いました。始まる前までは、素人ばかりと思っていたのですが、意外と経験者の会員が多く試合内容も盛り上がりつつ結果になりました。優勝決定戦はやはり経験者でしたが、最下位決定戦に関しては今回の主旨に沿った「ペンボン」だった様な気がします。皆さん日頃の運動不足を痛感させられたのではないのでしょうか？

第二部は会場を「おはる」に移し、表彰式と懇親会を兼ねた例会としました。乾杯の発声を斉藤副委員長にお願ひし、懇親会が始まりました。やはりスポーツ後のビールは格別の様で皆さん美味しく飲まれたのではないのでしょうか。表彰式は優勝・準優勝チームには缶ビールが渡され、最下位チームにおいては罰ゲームの内容は「おはる特製わさびたつぷり寿司」。「ビールをストローで仲良く早飲み競争」の二つをして頂き閉会としました。

六月例会 コミュニケーション推進委員会



平成十六年六月八日(火曜日)市立体育館を会場とし、「ペンボン大会」例会を行いました。委員会間・委員会内部の団結力を高める事を目的として、互いに協力し助け合う事により一層の組織力アップが図れた例会になったと思います。例会の内容としては、第一部を

七月例会 プロジェクトチーム



七月例会は昨年までほんちまつりの屯田大綱引き当日を例会日として参加・参画し、おまつりを盛り上げました。本年は北見ほ

七月例会 プロジェクトチーム

んちまつり実行委員会の財政・宣伝部に配属することになり、近年の経済状況の悪化によりほんちまつりの予算確保が難しくなってきた中、財政・宣伝部会でほんちまつりの資金造成と宣伝などを目的とした事業開催が提案され、その企画・運営を北見YEGが担うことになりました。そこでプロジェクトチームで議論を重ねた中、ほんちまつりの協賛事業として飲食物などを販売する「ビア&カフェほんち村」と言うネーミングでビアガーデンを開き、ほんちまつりの資金造成とPRの一助にしたいと考え、七月二日からおまつり最終日の十八日まで開催することになりました。そこで本例会では、北見YEGメンバーが一致団結してこの事業を成功に導く為に模擬営業をスタッフとしてお客様として体験して頂き、本オープンに向けて万全の態勢で迎えたいと考え、例会として開催させて頂きました。例会では事業内容、営業内容などを説明し、プロジェクトチームとニュービジネス構想推進特別委員会で十分に検討を重ね準備したつもりでしたが、プレオープンとしていざ本番となると机上のシステムづくりではうまくは運営できないことが解り、またYEGメンバーの皆様からたくさんの貴重なご意見を頂き、本オープンに向けて大変良い機会だったと思います。この事業を通して北見YEGがメンバーとして、委員会として、組織として更なる飛躍に繋がればこんな嬉しいことはありません。このTRYが皆様のお手元に渡る頃は、「ビア&カフェほんち村」事業が無事成功にて終了して頂きたいと思っております。この紙面をお借りし、改めて参加・参画頂きましことに心より感謝申し上げます。

プロジェクトリーダー 平井 良紀

編集後記

TRY八月号の発行に際し、皆さんご多忙の中、原稿及び取材にご協力頂き有り難うございました。書面をもってお礼申し上げます。昨年の八月号発行時は、舩川会長の下、ブロック大会の準備が最盛期であり、今回の八月号発行時は西村会長の下「ビア&カフェほんち村」と言うビアガーデンの新しい試みと六月・七月は、青年部の一歩回結し行動した時期ではないかと思ひます。今年の夏は大雨・激暑おまけに相変わらずの不景気です。皆さんこれからも回結・協調し合い頑張りましょう。

総務・広報・会員拡大委員 三浦樹美雄



次号 第12号は平成十六年十一月中旬発行です。

TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。